



## 平成28年10月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年2月29日

上場取引所 東

上場会社名 アイ・ケイ・ケイ株式会社  
 コード番号 2198 URL <http://www.ikk-grp.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 金子 和斗志  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 登田 朗  
 四半期報告書提出予定日 平成28年3月15日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

TEL 050-3539-1122

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成28年10月期第1四半期の連結業績(平成27年11月1日～平成28年1月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年10月期第1四半期	4,020	9.4	415	8.6	413	6.5	260	11.5
27年10月期第1四半期	3,673	0.3	382	△26.3	388	△24.3	233	△22.8

(注) 包括利益 28年10月期第1四半期 259百万円 (10.8%) 27年10月期第1四半期 233百万円 (△22.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年10月期第1四半期	8.88	8.87
27年10月期第1四半期	8.03	8.02

(注) 平成27年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益及び潜在株式調整後1株当たり四半期純利益を算定しております。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年10月期第1四半期	16,891	8,977	53.1
27年10月期	18,322	9,009	49.2

(参考) 自己資本 28年10月期第1四半期 8,977百万円 27年10月期 9,009百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年10月期	—	0.00	—	10.00	10.00
28年10月期	—	—	—	—	—
28年10月期(予想)	—	0.00	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成28年10月期(予想)の1株当たり配当金の内訳 普通配当10円00銭 記念配当2円00銭

### 3. 平成28年10月期の連結業績予想(平成27年11月1日～平成28年10月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	8,140	11.2	675	66.4	660	63.0	410	189.3	13.97
通期	17,550	3.4	2,130	1.1	2,105	0.5	1,290	12.4	43.86

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
 新規 — 社 (社名) — 、 除外 — 社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

28年10月期1Q	29,939,200 株	27年10月期	29,939,200 株
-----------	--------------	---------	--------------

② 期末自己株式数

28年10月期1Q	573,744 株	27年10月期	639,744 株
-----------	-----------	---------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年10月期1Q	29,331,159 株	27年10月期1Q	29,076,954 株
-----------	--------------	-----------	--------------

(注) 平成27年5月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行いました。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、発行済株式数(普通株式)を算定しております。自己株式については、当四半期連結会計期間末に従業員持株信託口が所有する572,000株を含めて記載しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間(平成27年11月1日から平成28年1月31日まで)におけるわが国経済は、それまでの企業収益や雇用・所得環境の改善を踏まえた民間設備投資や個人消費の好調さにやや陰りが見え始める状況にあり、中国を始めとするアジア新興国の景気減速懸念や原油価格の下落など、外需環境の変動とも相俟って、先行きは一層不透明な状況であります。

ウェディング業界におきましては、平成27年の婚姻件数が63万5千組(厚生労働省「平成27年 人口動態統計の年間推計」と前年と比べ9千組減少しておりますが、ゲストハウス・ウェディングの需要は底堅く推移しております。一方で、専門式場やホテルのリニューアル、価格競争の激化、顧客ニーズの多様化等により、業界内の競争は厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは「お客さまの感動のために」という経営理念に基づき、感動のウェディングを実現するため、接客力の向上を目的とした社内外の研修、営業データベースの分析や集客力向上のための各施策に積極的に取り組み、多様化するお客さまのニーズに応え、売上高の拡大と収益力の向上に努めてまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は4,020百万円(前年同四半期比9.4%増)、営業利益は415百万円(同8.6%増)、経常利益は413百万円(同6.5%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は260百万円(同11.5%増)となりました。

なお、セグメント別の業績は次のとおりであります。

## ① 婚礼事業

前連結会計年度(平成27年3月)に「ララシャンスHIROSHIMA迎賓館」(広島支店)がオープンしたこと等により売上高は3,854百万円(前年同四半期比9.6%増)、営業利益は417百万円(同10.6%増)となりました。

## ② 葬儀事業

売上高は63百万円(前年同四半期比31.9%減)、営業損失は3百万円(前年同四半期は16百万円の営業利益)となりました。

## ③ 介護事業

前連結会計年度(平成27年3月)に唐津店がオープンし、3施設全ての入居率が90.0%を超えたこと等により、売上高は103百万円(前年同四半期比63.7%増)、営業利益は0.4百万円(前年同四半期は12百万円の営業損失)となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

総資産は、前連結会計年度末に比べ1,431百万円減少し16,891百万円となりました。これは主に、現金及び預金が1,150百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ1,398百万円減少し7,913百万円となりました。これは主に、買掛金が458百万円、未払法人税等が402百万円、長期借入金が303百万円それぞれ減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ32百万円減少し8,977百万円となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益260百万円の計上による増加と剰余金の配当299百万円による減少であります。以上の結果、自己資本比率は、前連結会計年度末に比べ3.9ポイント上昇し53.1%となりました。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年12月14日に公表しました第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計方針の変更  
(企業結合に関する会計基準等の適用)

「企業結合に関する会計基準」（企業会計基準第21号 平成25年9月13日）、「連結財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第22号 平成25年9月13日）及び「事業分離等に関する会計基準」（企業会計基準第7号 平成25年9月13日）等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間については、四半期連結財務諸表の組替えを行っております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,444,489	3,293,657
売掛金	368,855	286,644
商品	124,292	117,361
原材料及び貯蔵品	87,511	71,203
その他	277,048	240,956
貸倒引当金	△10,088	△7,135
流動資産合計	5,292,109	4,002,687
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9,363,908	9,200,991
土地	1,864,602	1,864,602
その他(純額)	522,258	535,631
有形固定資産合計	11,750,769	11,601,225
無形固定資産	102,161	98,782
投資その他の資産	1,177,350	1,188,493
固定資産合計	13,030,281	12,888,501
資産合計	18,322,391	16,891,189
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	860,475	402,278
1年内返済予定の長期借入金	1,187,211	1,129,536
未払法人税等	511,552	108,867
賞与引当金	226,314	116,449
その他	1,378,921	1,203,186
流動負債合計	4,164,475	2,960,316
固定負債		
長期借入金	3,671,760	3,425,596
退職給付に係る負債	44,207	43,916
役員退職慰労引当金	283,042	292,610
ポイント引当金	74,005	75,648
資産除去債務	590,596	592,961
その他	484,533	522,666
固定負債合計	5,148,144	4,953,399
負債合計	9,312,619	7,913,716

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成27年10月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成28年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	350,643	350,643
資本剰余金	354,299	354,299
利益剰余金	8,334,694	8,295,661
自己株式	△76,199	△68,337
株主資本合計	8,963,439	8,932,267
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	46,333	45,205
その他の包括利益累計額合計	46,333	45,205
純資産合計	9,009,772	8,977,472
負債純資産合計	18,322,391	16,891,189

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年11月1日 至平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年1月31日)
売上高	3,673,467	4,020,488
売上原価	1,671,321	1,854,739
売上総利益	2,002,145	2,165,748
販売費及び一般管理費	1,619,897	1,750,602
営業利益	382,248	415,146
営業外収益		
受取利息	524	500
受取手数料	3,159	3,270
助成金収入	150	1,780
その他	10,280	1,721
営業外収益合計	14,114	7,271
営業外費用		
支払利息	7,498	7,956
その他	628	844
営業外費用合計	8,126	8,801
経常利益	388,235	413,616
特別損失		
固定資産除却損	2,003	3,357
特別損失合計	2,003	3,357
税金等調整前四半期純利益	386,232	410,258
法人税、住民税及び事業税	102,297	100,672
法人税等調整額	50,457	49,244
法人税等合計	152,755	149,917
四半期純利益	233,477	260,341
親会社株主に帰属する四半期純利益	233,477	260,341



(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年11月1日 至 平成27年1月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年1月31日)
四半期純利益	233,477	260,341
その他の包括利益		
退職給付に係る調整額	457	△1,127
その他の包括利益合計	457	△1,127
四半期包括利益	233,934	259,213
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	233,934	259,213
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成26年11月1日至平成27年1月31日)及び当第1四半期連結累計期間

(自平成27年11月1日至平成28年1月31日)

当社グループの報告セグメントは、婚礼事業、葬儀事業及び介護事業であります。葬儀事業及び介護事業の全セグメントに占める割合が僅少であり、開示情報としての重要性が乏しいため、セグメント情報の記載を省略しております。